

個別商店街の活性化計画策定事業の状況

1. オリオン通り商店会アーケード架け替え事業

当商店会が、紅梅地区再開発事業の実施により、オギノ・パセオビルの解体に併せてアーケードの新築計画を進めている。

- ・事業規模 約1億4千万円
- ・完成目標 平成22年春（紅梅地区再開発事業に歩調を合わせる）
- ・現在、補助金及び高度化資金活用のため、組合設立の準備を進めている。

2. 桜町四丁目商店街協同組合が取得した土地活用した活性化事業

当商店街が、商店街に隣接している土地約500坪を購入し、中心街を活性化させる再開発事業を計画している。

- ・購入した土地を含め、地権者の状況から、2,000坪～3,000坪規模の土地が活用できそうな現状（別添地図参照）
- ・現在、コンサルタントなどの専門家を交えて、桜町まちづくり会議を数回開催して、再開発の手法等について勉強中
- ・コンサルタントにデザイン図面等の計画素案を作製依頼中

3. 常磐通り名店街協同組合（コリド桜町側）のアーケード撤去による活性化事業

当商店街はアーケードの老朽化に伴い撤去を検討している。これに併せて、ファザードの整備等を行い、明るい商店街形成を計画している。

- ・現在、丹沢氏と商店街関係者でデザイン図面の検討中